



京都府議会議員

今こそ行動! 未来のためにすべきこと

Sonosaki Hiromichi News

# そのさきひろみち新聞

討議資料(活動報告)

発行責任者: 園崎弘道

〒610-0101 京都府城陽市平川大將軍88  
TEL.0774-56-0581 FAX.0774-56-0582

2023年 春号 No.29

令和5年度

## 京都府の当初予算が可決されました!!

城陽市の関連予算の一部を紹介します。私も、府議会で質問するなど働きかけを行いました。

警察本部

### 富野荘交番の建替整備費が計上 2億2600万円

交番・駐在所整備費は府全体で



令和5年度は、京都府内の老朽化交番・駐在所の建替整備(4箇所)と長寿命化改修(5箇所)が行われます。4箇所の建替整備の中に、富野荘交番が含まれています。

### 現在、久津川交番が建替整備の工事中(令和4年度予算)

3月中に開所予定で、2階建てとなる。女性警察官の休憩スペース、コミュニティルーム、身体障害者の方が利用できるバリアフリートイレなどの機能が強化されます。



※工事期間中、久津川交番の警察官は、寺田交番から職務を継続されています。

健康福祉部

### 府立城陽リハビリテーション病院の計画策定費が計上 3000万円

城陽リハビリテーション病院は、京都府立心身障害者福祉センター附属リハビリテーション病院とも呼ばれ、整形外科、リハビリテーション科、神経内科、精神科、内科、泌尿器科および歯科の診療体制が整っており、障害がある方のみならず一般病院としての機能も充実させてきていますが、施設の老朽化が進んでいます。京都府の総合リハビリテーション支援拠点に求められる機能・役割を明確化し、既存施設の見直しも含めた施設整備の指針としての基本計画が策定されます。



建設交通部

### 府営住宅城南団地の建替工事にむけての予算計上 整備事業費 3億5473万円

団地整備から50年以上が経過し、老朽化への対策が必要であり、管理組合や城陽市から京都府に早期建替の要望がなされていました。今回の予算では、実施設計業務、建設工事、仮住戸整備業務を想定しており、城南団地4棟の建替にむけた大きな一歩となります。子育て世帯の入居を想定した住戸の整備や、地域交流の場となる広場・集会所も再整備も進められます。団地敷地内で段階的に解体と建設工事を行うため、住民の皆様への丁寧な説明も引き続き求めてまいります。



### 府立木津川運動公園整備関連の事業費計上 2億円



官民連携の公園づくり先行事例(安満遺跡公園・大阪府高槻市)

令和3年3月に策定された木津川運動公園(北側区域)基本計画に基づいて、すでにオープンしている南側区域と一体となった魅力溢れる都市公園とするため、北側区域の整備を目指しています。令和5年度は、事業用地の取得、基盤整備工事(雨水排水施設等)、公園設計等が進められます。新名神高速道路の開通、アウトレットモール開業時期に合わせた整備を引き続き求めてまいります。

# 府政 報告会を 開催しました



まちづくりを進めるには、府市連携が重要です。園崎弘道とともに活動する仲間と合同で府民のみなさんに向けて、報告会を開催しました。その中での質問や答弁の一部をご紹介します。

## 全体を通じて

- Q** 新名神の開通にあわせて、アウトレットモールが開業すると聞いています。若い方の働く場やにぎわいの創出、税収増加などに期待する一方で、環境の変化に不安です。
- A** 市内の生活道路を混雑させないために、城陽井手木津線をはじめとする道路の新設や、右折レーンを設置するなど総合的な対策に取り組むとともに、城陽～八幡をむすぶ無料橋（府道）、京奈和自動車道4車線化、上狛城陽線の延伸等の実現にむけて働きかけていきます。

担当  
**谷 なおき** 城陽市議会議員

**Q** 京都府立木津川運動公園（北側ゾーン）はどう整備されますか？

**A** 現在の公園（南側ゾーン）においても、城陽秋花火をはじめ多様なイベントやサークル活動のフィールドとして、多くの府民に親しまれています。官民連携による新しい発想で北側ゾーンの整備が行われます。新たな機能を加えて、より一層魅力ある公園となるよう引き続き努力したい。また、JR長池駅～木津川運動公園～東部丘陵地間における移動について、新しい発想での仕組み作りにもチャレンジしていきたい。

担当  
**こまつばら 一哉** 城陽市議会議員

**Q** 現在建替工事中の久津川交番はどのようになりますか？  
また、久津川交差点の改良に向けた取り組みは進んでいますか？

**A** 2階建ての新しい久津川交番がまもなく完成することで、地域との連携による安心安全の取り組みがより一層進むことが期待されます。交通のネックとなっている久津川交差点の改良工事に向けては、昨年、京都府による測量が行われました。今後、右折レーン設置を含む交差点改良工事実施に向け、関係者との協議や予算の確保等に引き続き取り組みたい。

担当  
**いちのせ 裕子** 城陽市議会議員

**Q** 建物の老朽化対策が課題となっている府営城南団地について、京都府が建替計画を策定する予算が計上されたと聞かすが、どのような計画となっていますか？

**A** 高齢者の単身世帯も多い城南団地の建替において、①現在お住まいの方に優先的に住まいしていただくことに加え子育て世帯向けの間取りの住居も設置すること、②京都府内産木材を多く使用する建物とする検討があると聞いています。お住まいの方や近隣住民の声に寄り添った建替工事がなされるよう取り組みます。

担当  
**奥村ふみひろ** 城陽市議会議員

**Q** 2012年8月の府南部豪雨災害において、寺田駅周辺を中心に大きな被害（床上浸水159戸、床下浸水387戸）を受け、古川整備が進んでいますが、予想をはるかに超える暴雨など昨今の異常気象に大きな不安を抱えています。

**A** 木津川が決壊した南山城大水害（1953年）から70年が経過しました。河川の安心安全の取り組みとして、計画的に河川整備が続けられております。引き続き、国、京都府、市町村の連携によるハード面、ソフト面での備えが強化できるよう取り組みたい。

担当  
**谷村 ひろし** 城陽市議会議員

**Q** JR山城青谷駅の橋上駅舎が完成し、青谷駅周辺の整備にも大きな期待をしています。青谷梅林をはじめ豊かな地域資源を生かしたにぎわいづくりをしっかりと行ってほしい。

**A** 東西の駅前広場の整備、城陽市道である新青谷線、また中村道踏切の拡幅が着実に整備されるように努めたい。新名神高速道路の開通のインパクトを、青谷地域においてもしっかりと活性化につなげられるよう、引き続き取り組みたい。

担当  
**ひらまつ 亮** 城陽市議会議員

**Q** 城陽市と城陽市内の郵便局は、包括的連携に関する協定を締結されたと聞きました。どのような連携が行われていますか？

**A** 近畿初の取り組みとして、城陽市内にある71個の郵便ポストのうち33カ所に、その地域の指定緊急避難場所を周知するステッカーを掲示（2021年7月）。また、マイナンバーカード普及にむけ郵便局での出張の申請サポートや、郵便局配達員による地域防犯や道路陥没通知なども行われています。地域密着を実践されておられる郵便局の皆様と、連携協定を提案した平松市議とともに知恵を絞っていききたい。

担当  
**たなか さとし** さん

**Q** 久世校区には多くの古墳が存在しています。多くは、城陽市の公園となっているものの、市民が十分に利用できているとは言えないのが現状だと思います。キャッチボールやグラウンドゴルフ、犬の散歩といった市民のニーズにあった公園利用ができないのか。

**A** 文化財を保存することに加え、文化財をより積極的にまちづくりに活用する取り組みが、全国の先進地で広がりを見せ始めています。自治会をはじめ地域の声をいただく中で、その必要性を発信していきたい。

そのさき弘道  
府議会での  
取り組み

# 今こそ行動!

## 未来のためにすべきこと

温もりづくり 土台づくり 未来づくり

### 行動 その1

#### やさしい京都、笑顔がつながる! 温もりづくり



##### 住み続けたい優しい地域づくりに取り組みます

- 自治会、NPO、企業、大学等の地域での実践を応援
- 人生100年時代を見据えた医療・介護・福祉の連携強化
- 府リハビリ拠点病院の機能強化(ロボット、VR技術等の活用)
- 寛容社会(パラスポーツ、多文化共生等)の推進
- 子育て・教育環境の充実と、子育て家庭への応援
- 緑、太陽、水、土など豊かな自然環境の保全と共生

### 行動 その2

#### 丈夫な京都、安心・安全、生活の基盤! 土台づくり



##### すべての営みの基盤(インフラ)整備に取り組みます

- 新名神高速道路、広域交通網、生活道路の整備促進(城陽～八幡無料橋、京奈和自動車道4車線化等の実現)
- JR奈良線の完全複線化、片奈連絡線の新設へ
- リニア・北陸新幹線「京都南部ルート」実現へ
- 河川、遊水地、ダム整備等による総合的治水対策の推進
- 上下水道、公共施設等の社会基盤老朽化への対応

### 行動 その3

#### 世界に貢献する京都、持続可能性! 未来づくり



##### 未来のあるべき姿から逆算する視点を大切にします

- 若者、女性、元気なシニアの就業やスタートアップ支援
- 「お茶の京都」エリアの魅力向上と広域連携の推進
- 地産地消の推進と地元商工農業者のチャレンジを応援
- 府立木津川運動公園北側の早期整備とにぎわい創出
- 新名神開通、大阪・関西万博効果を京都府全域の活力へ
- けいはんな学研都市等で生み出された英知の実装と規制緩和

## そのさき 弘道 京都府議会議員(城陽市選挙区)

1980年3月23日生。神戸大学経営学部卒業後、カネボウ化粧品、城陽市議2期を経て、2014年4月より京都府議会議員(3期)。自民党議員団所属。これまでに、スポーツ振興特別委員会委員長、建設常任委員会委員長、広報広聴会座長、総務・警察委員会委員長等を歴任。2023年3月現在、予算特別委員会副委員長、新技術を活用した社会創造特別委員会委員長。

〒610-0101 京都府城陽市平川大将軍88  
電話 :0774-56-0581 FAX:0774-56-0582  
メール:info@sonosakimirai.com  
ホームページ:sonosakimirai.com

プロフィール

